

ニンジン収穫 大変さを実感

枕崎・別府中

枕崎市の別府中学校1年生22人が3日、学校近くの畑でニンジンの収穫を体験した。選別にも挑戦し、農業のやりがいや大変さを実感した。

産業を学ぶ「総合的な学習」の一環。生徒は約20坪の畑に抜いたニンジン

なったりしたものを取り除き、根の先端と葉をはさみで切り取ってコンテナに詰めた。機械による収穫もした。

福元大翔さんは「きれいに切るのが難しかった。慣れると楽しくなった」。指導した地元の俵積田大輔さん(37)は「食べ物を大切に

する心も学んでくれたら」と話した。

(藤本祐希)



ニンジンの選別を体験する
別府中学校の生徒

|| 枕崎市別府東町